

北海道大学におけるオンライン個別学習相談対応 成果と課題

【第38回】 大学等におけるオンライン教育とデジタル変革に関するサイバーシンポジウム「教育機関DXシンポ」
北海道大学 ラーニングサポート室 海老澤修一

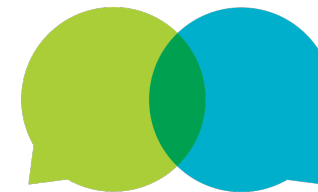


北海道大学
HOKKAIDO UNIVERSITY



ラーニングサポートオフィス
Learning Support Office

◇ 北海道大学 ラーニングサポート室 (LSO)



ラーニングサポートオフィス
Learning Support Office

01 修学設計支援

教員による履修計画や学部・学科選択に関する相談対応等

02 学習支援

学習サポート

院生チューターによる個別学習相談対応

学習教材作成

自主学習用補助教材の作成

LSOセミナー

コロナ前後の変化に応じた取り組みの成果と課題

◇ 個別学習相談について

【コロナ以前】

- ・ 講義内容の質問
- ・ 学習方法の相談

- ・ 理解の手伝い
- ・ 学習方法の助言

学部1年生



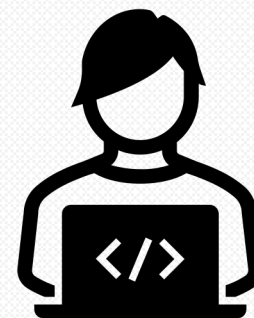
特定専門職員 /
院生チューター

- ・ 対面 (複数人の場合あり)
- ・ 予約不要

【コロナ以降】

- ・ 講義内容の質問
- ・ 学習方法の相談

- ・ 理解の手伝い
- ・ 学習方法の助言



学部1年生



院生チューター

- ・ **リモート** (1対1)
- ・ **予約制**

◇ コロナ前後の相談状況の変化

01 相談者数の減少

予約・1対1形式の障壁? 周知不足?

02 調べ学習に関する相談増

附属図書館に行けない・行きづらい

03 友人が出来ない悩みの相談

話す機会がない, 勉強の相談ができない

04 実験関連の質問の減少

実験動画を見るだけ → 意欲・関心の低下?

01 質問を事前整理する学生増

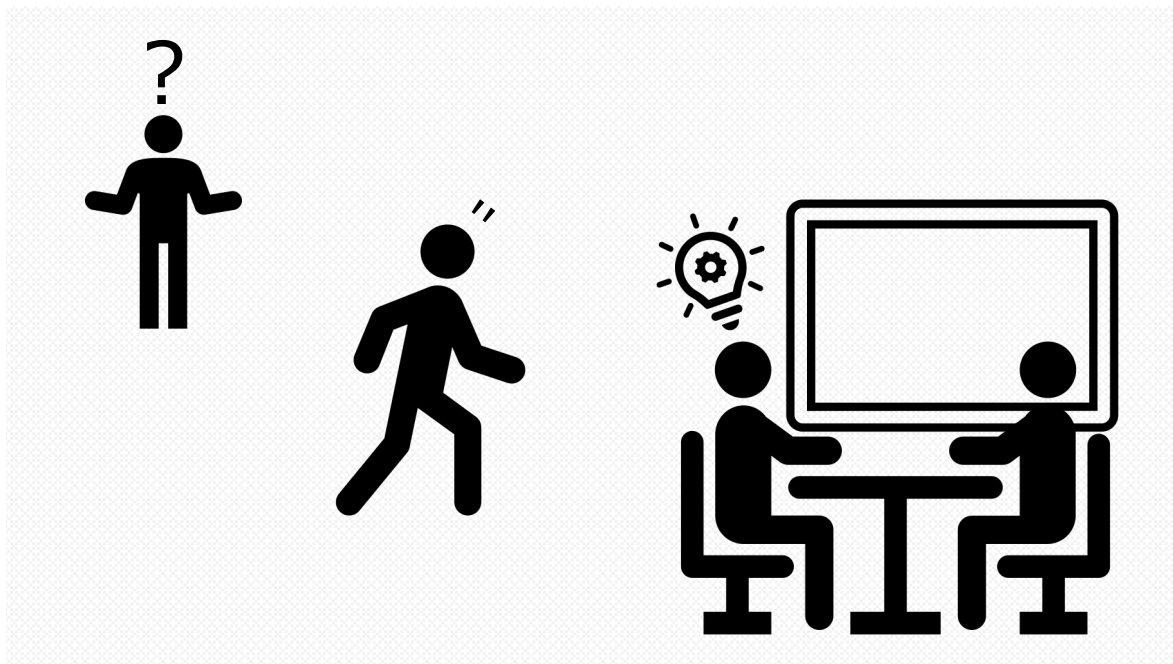
予約の障壁が正に作用?

02 情報検索の習慣が身につく

図書館のオンライン書籍閲覧サービスの利用

01 相談者数の減少

【コロナ以前】



- ✓ 予約不要で気軽に立ち寄れる
- ✓ よく通る場所にあり認知しやすい

【コロナ以降】



- ✗ 予約やオンライン相談に緊張？
- ✗ 検索が障壁となり認知しにくい

HPに加えより身近なSNSでも情報発信

01 質問を事前整理する学生増

【コロナ以前】

よくあるケース

- ・考えたけどわからないです
- ・教科書読んでてもわからないです
- ・調べたけどわからないです

どこがどうわからないですか？

なんか全体的にわからないです！

- ✗ 自分で考えた形跡がない
- ✗ 相談が気軽に出来過ぎる

【コロナ以降】

最近のケース

「〇〇」という課題について、「××」
だと思のですが、「△△」というと
ころが分かりません。

教科書や講義資料は読みましたか？

はい、この部分で、ここまではわかった
のですが...

- ✓ 自分なりの考えがあり、疑問点が明確
- ✓ 予約の障壁が自分で考える機会に

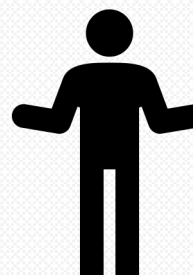
02 調べ学習に関する相談増

【コロナ以前】



✓ 教わらなくても図書館を利用できる

【コロナ以降】



✗ 図書館のオンライン利用ができることを認知しづらい

図書館オンライン利用法の共有

02 情報検索の習慣が身につく

【コロナ以前】

よくあるケース

ガスクロマトグラフィー以外の物質の
同定法って何かありますか。

図書館に行って、分析化学の本な
ど読んで調べましょう。

X インターネットで情報収集する習慣
が身につかない

【コロナ以降】

最近のケース

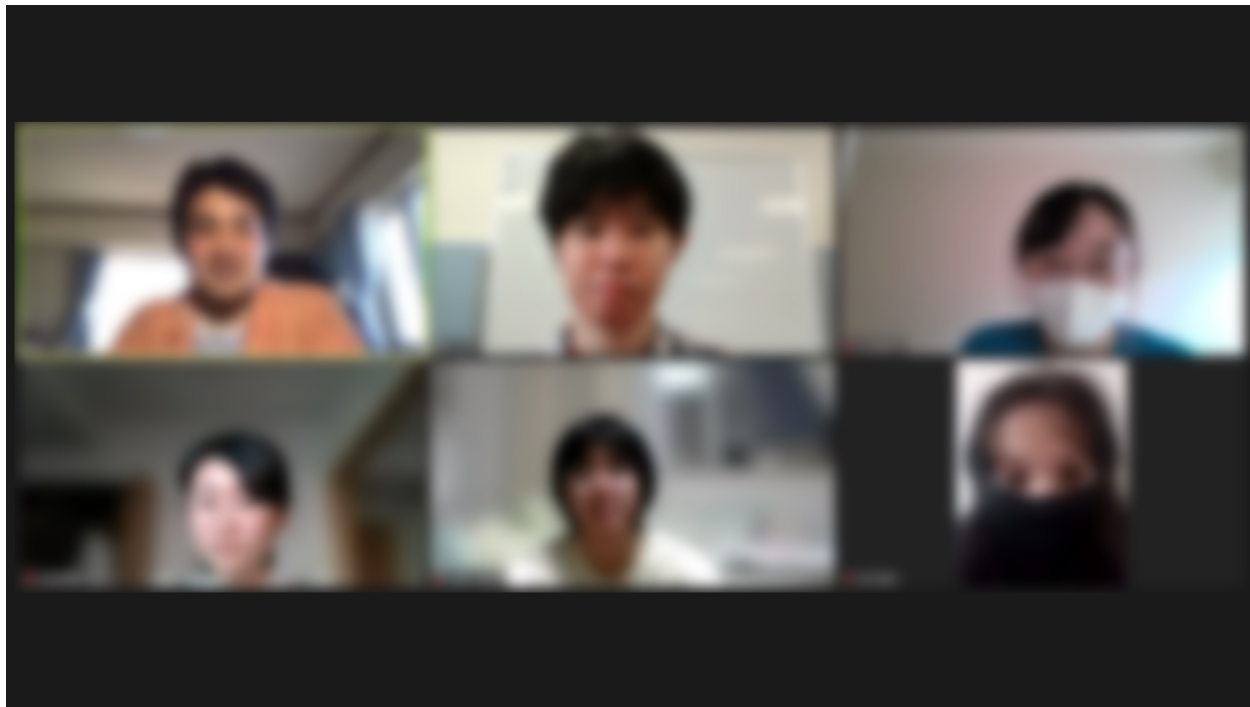
Pd黒の生成機構について、**自分で調べ
なきゃいけないのはわかる**んですが、
図書館に行きづらくて...

図書館の書籍の一部や論文はオン
ラインでも見られます。**方法を伝
えますので**、自分で調べてみま
しょう。

✓ インターネットで情報収集する習慣
が身につく

03 友人が出来ない悩みの相談 など

オンライン座談会の実施



- ・ **少人数で気軽に話す機会**の提供
- ・ オンライン相談の補完
(予約だと訊きづらい相談など)
- ・ 友達づくりの場

【実際の話題】

- ・ どう友達をつくれればよいか
- ・ 進路 (学部) 選びで迷っている
- ・ 線形代数IIは履修すべき？
- ・ 体育でダンスを創作した (!)

まとめ 相談対応の成果と課題

新型コロナウイルス感染拡大

学生生活の諸問題

講義内容について

調べ学習について

友達づくりについて

学習相談対応

システム利用法

オンライン座談会

オンライン相談

成果 オンライン相談により問題を把握, 実情に即した対応を実施

課題 活動の存在をいかに「伝え」「届ける」か